

デザインシステム系 産業デザイン科 教科の細目 (令和元年度改正)

課程：専門課程

区分	教科の科目	訓練時間	教科の細目
系基礎学科	1 デザイン概論	35	デザインの意義、デザインと芸術、デザインの分野、デザインの歴史
	2 情報工学概論	35	コンピュータの基礎知識、描画ソフトの基礎知識、画像編集ソフトの基礎知識、マルチメディアの基礎知識、インターネットの基礎知識
	3 造形論	70	構成要素、構成と心理、構成手法、形態の認知、立体の構成
	4 色彩学	35	色彩の特性、色彩の表示方法、色彩の調和、色彩の対比、色彩の感情
	5 デザイン材料	35	木材、ガラス、セラミックス、金属、合成樹脂、繊維、複合材料、紙
	6 デザイン史	35	古代・中世・近世のデザイン、近現代のデザイン
	7 生産工学	35	生産工学、工程管理、品質管理、標準作業、原価管理、工業法規・規格、信頼性理論
	8 安全衛生工学	35	安全の原則、労働災害と対策、労働環境、労働安全衛生に関する法規
	9 関係法規	35	知的財産権、商標権、意匠権、特許権・実用新案権、著作権、不正競争防止法、肖像権
	系基礎学科合計		350
系基礎実技	1 造形実習	60	要素構成、造形
	2 デッサン	65	幾何学的基本形態の鉛筆デッサン、静物モチーフの鉛筆デッサン、スケッチ技法
	3 色彩実習	65	テーマ設定、現状調査、コンセプト設定、アイディアスケッチ、プレゼンテーション
	4 設計及び製図	70	製図の概略、製図通則、投影法、透視図法、陰影図法、CAD設計製図
	5 情報処理実習	65	描画ソフト演習、画像編集ソフト演習、各分野の課題制作
	6 安全衛生作業法	35	安全衛生作業、応急処置
	系基礎実技合計		360
専攻学科	1 製品デザイン論	70	製品デザインの基礎知識、製品デザインプロセス、製品デザイン技法
	2 視覚伝達デザイン	35	視覚伝達の定義、視覚伝達の分野、視覚のコミュニケーション、近代の視覚環境
	3 製品計画論	70	製品計画の意義とデザインの役割、製品計画と組織、製品計画のプロセス、製品計画の内容、製品計画の事例研究、製品計画とマーケティング
	4 人間工学	35	感性と人間工学、機器の設計と人間の特性、使いやすさ、インターフェース、ユニバーサルデザイン
	5 材料加工法	70	モデル製作ツール、素材別のモデリング技法、成形法、デジタルモデリング
	6 環境デザイン	35	都市計画、空間計画、建築計画、室内計画、環境デザイン手法
	7 視覚伝達計画	35	各分野の視覚伝達計画の意義と役割、視覚伝達計画のプロセス、視覚伝達計画とマーケティング
	専攻学科合計		350
専攻実技	1 製品デザイン実習	180	デザインプロセス演習、デザイン演習、試作、デジタルデザイン、プレゼンテーション、デザイン評価
	2 視覚伝達デザイン実習	70	各分野の視覚伝達デザイン、デジタルデザイン演習
	3 製品デザインプレゼンテーション	110	コンセプトの設定、アイディアの展開、製品設計、プレゼンテーション
	4 モデル製作実習	70	デザインプロセスにおける試作、モデル試作演習
	5 材料加工実習	110	各種材料の加工、合成樹脂製品、金属製品、木工製品、各種塗装
	専攻実技合計		540